



舞鶴小だより

平成30年11月19日号 文責 学校長 相河竜治

大成功でした「チャレンジ集会」

11月13日(火)の午後1時20分から3時30分まで、今年度の児童会の最大の行事である「チャレンジ集会」を多くの保護者の皆様にご参加いただく中で行いました。

児童会本部役員と6年生は、当日まで、毎日休み時間も遊ばないで、下級生のダンス指導をしたり、チャレンジするアトラクションの準備をしたりしてきました。

私が特に感じたことが3つあります。まず1つ目は、チャレンジするアトラクションがとても工夫してあったということです。具体的には、

- ・ 例年とは違う新しいアトラクションを考えていたこと
- ・ 運動系のアトラクションでも楽しいものと考えていたこと
- ・ 説明がとてもわかりやすかったこと

2つ目は、6年生が下級生の面倒をよく見ていたことです。具体的には、

- ・ アトラクションごとに「低学年は3人のみ出場」というように出場できる人数に制限があったのですが、全員が平等に出場できるように配慮していたこと
- ・ チャレンジのアトラクションが終わって教室を出る時、きちんと並ばせたり、閉会式に向けて、整列させるとともに人数を数えて全員いることを確認したりしていたこと
- ・ 自分が楽しむより、班員が楽しめるように配慮していたこと

3つ目は、児童会本部役員やダンスリーダーが頑張っていたことです。

- ・ 児童会の本部役員は、自分はチャレンジのアトラクションには参加せず、全体の会の進行のために頑張っていたこと
- ・ 児童会役員と6年生で結成した「俊ちゃんと愉快的仲間たち」がDAPUMPのUSAの踊りを先導し、全校の子ども達が本当に楽しい時間を過ごすことができたこと

児童会本部役員と6年生の活躍のおかげで、全校の子ども達が本当に楽しい時間を過ごすことができ、とてもうれしく思いました。また、5年生は店番を手伝い、頑張っていました。1～4年生も、縦割り班のリーダーのいうことをよく聞き、協力して行動できていて感心しました。

最後になりますが、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、子ども達の頑張りを見ていただいたことに心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



素敵な時間でした「なかよし読書」

11月13日(火)を中心に、上級生の子も達が下級生に個別に読み聞かせを行う「なかよし読書」をしました。高学年の子も達が低学年の子も達に読み聞かせを行う活動を通して、本に親しみ、読書の幅を広げることが目的の取組です。組み合わせは、1年生と4年生、2年生と6年生、3年生と5年生です。

高学年の子も達はとても優しく丁寧に低学年の子も達に読み聞かせをし



てあげていました。

いずれの学年の組み合わせでも、高学年の子も達はとても優しく親切な学校のお兄さん、お姉さんに成長していると感じ、低学年の子も達も静かに、そして素直に聞いていました。高学年の子も達にとっては、リーダー性や人に優しくすることを学ぶのにとっても良い取り組みとなり、低学年の子も達にとっては豊かな心をはぐくむ良い機会になったと思います。



11月の学校集会

6年生の頑張りを伝えました!

10月14日(水)の朝、11月の学校集会を行いました。今回のテーマは「10月に6年生が頑張ったこと」で「陸上運動記録測定会」でした。今回もパワーポイントでプレゼンテーションをしながら、2012年のロンドンオリンピック・パラリンピックのNHKテーマソングであるいきものがかりの「風が吹いている」の曲に合わせてお話をさせていただきました。緊張感の中で、6年生が全力を尽くし、自己ベストが出せるよう頑張ったことを、種目ごとにお話ししました。

最後のまとめの<6年生が学んだこと>として、次のようにお話ししました。

他校の6年生に勝つということもありますが、「自分との闘い」が一番大切です。

自分の限界に挑戦すること

どんな時にも全力を尽くすこと

そうすることにより、自己ベストを出すこともでき、終わった後に満足感を得られます。

全校の皆さんも6年生を見習って、毎日の生活の中ですぐにあきらめるのではなく、最後まで全力を尽くすようにしましょう。

この呼びかけが子ども達の心に響き、残りの4ヶ月半をさらに頑張ってもらいたいと思っています。

